

フローラン・エオー客員教授によるクラリネット特別講義

1. 日 時 : 2023年 9月 16日(土) 13:30 ~ 16:45

2. 場 所 : O202

3. 対象学生(必修): クラリネット専攻生 ※学内のみ他聴講可

4. 講師紹介: フローラン・エオー 氏 (Florent Hèau)

フランスの伝統的なクラリネット教育<エコール・フランセーズ>を世界中に伝えるべく、教育活動と演奏活動を熱心に行う、優れたフランス流派クラリネット奏者の1人。クラリネットを幼少期よりミシェル・アリニオン氏のもとで学び、1991年、フランス国立パリ高等音楽院を1等賞で卒業。同年、トゥーロン国際クラリネット・コンクールでも見事1位を獲得した。

ミシェル・アリニオン氏のアシスタント教授として、フランス国立パリ高等音楽院で5年間教鞭を務めたのち、リュエイユ=マルメゾン市地方音楽院教授として後進の指導を行う。現在はフランス国立パリ地方音楽院教授、ローザンヌ高等音楽院教授、大阪音楽大学客員教授として、優秀な生徒を多数輩出している。その指導力は世界的に高く評価され、ヨーロッパ各国やラテン・アメリカ、アジアでのマスタークラスに定期的に招聘されている。

室内楽の演奏活動には精力的に取り組み、R.カピュソン、G.コセ、H.ドゥマルケット、A.ガスティネル、M.ペロフラと共演するほか、ソリストとしては、ヨーロピアン・カメラータ、パリ室内管弦楽団、ブルターニュ管弦楽団、ポーランド放送室内合奏団、プラハ室内管弦楽団等と共演。また、T.エスケシュやF.エルサンの現代音楽の作品も初演している。

また独自の活動としては、クラリネット・アンサンブルの音楽劇団<Les Bons Becs レ・ボン・ベック>を1996年に設立し、クラリネットの可能性に激動を与えた。クラリネット4重奏にパーカッションを加え、舞台でのタップダンスや演劇を行いながらの演奏が披露され、その評価は高く現在2作目の公演が世界中で行われている。

5. 講 義 概 要 :

受講生	曲目	伴奏
山谷奈緒子(専攻科)	ヴァイダー 序奏とロンド	釜場美結(ピアノ)
田中涼葉(学3)	ルトスワフスキー ダンスプレリュード	釜場美結(ピアノ)
下村玄登(学3)	ドビュッシー 第一狂詩曲	釜場美結(ピアノ)
佐藤優羽(学3)	ロッシーニ 序奏、主題と変奏	釜場美結(ピアノ)